

日本共産党  
議員団  
大井 正



大井議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



**掛川市のごみ排出量削減のため積極的な目標値設定を**

**Q** 令和7年度のごみ排出量目標値を、カーボンゼロに向けた施策やプラスチック循環法施行を踏まえ、より積極的な値に見直すべきと考えるが、見解を伺う。

今後の国の環境施策の動向を踏まえたごみ量・ごみ質の推計を基に、ごみの内容分析とその対策も踏まえながら、目標値について検討していきます。



**ごみの分別・リサイクルの実施による焼却炉建設費補助は**

**Q** 製品プラスチックの分別・リサイクルを行って焼却炉を小さくし

た場合、焼却炉の建設に補助が付き、建設費が抑制できるのではないか。

**プラスチックの分別回収の実施を積極的に検討していく**

**A** 国が定める要件を満たす廃棄物処理施設に対して交付金が交付されますが、その要件の一つが、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づく分別回収を実施することとなっています。この法律に基づく分別回収の実施は、プラスチックに係る資源循環や、脱炭素社会の実現のために必要なことですので、積極的に検討していきます。

**【その他の質問事項】**

- ・家庭ごみのさらなる分別・リサイクルの促進について
- ・事業系一般廃棄物の分別・リサイクル促進について

創世会  
山本裕三



山本議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



**リニア中央新幹線工事への今後の対応は**

**Q** トンネル湧水を大井川に戻すポンプ及び導水路は現時点では恒久的な維持管理が保障されていない。恒久的な水の供給の確保が必要不可欠であると考えるが見解を伺う。



水で苦労していた掛川に水道が通り今年で101年目

**恒久的な水の供給は不可欠である**

**A** 掛川市は、大井川の水に依存しており、まさしく「命の水」となっています。このような状況において、恒久的な水の供給は不可欠であり、大井川の水量が減少することによって市民生活に影響を与えることは決してあってはならないと考えています。

**有害物質を含む発生土の安全性は**

**Q** トンネル発生土には鉱物が含まれている。現在、県の部会で示されている有害物質を含む発生土の処理方法、盛り土方法や保管方法の安全性に関しての見解を伺う。

**これから国県が本格的に協議を進める**

**A** 発生土置き場に関しては、国の中間報告では、「適切な処理・管理が継続すれば、表流水や地下水の水量・水質等には影響をもたらすものではないが、継続的かつ具体的な処理方法の検討にあたっては、今後、地権者や静岡県を始めとした関係者とJR東海とで、協議を行うべきもの」とされています。これから国の有識者会議や県の専門部会で、本格的に協議が進められていくと考えています。

**【その他の質問事項】**

- ・ため池を活用した地域循環工ネルギー施策について